



かおり通信

学校教育目標……『自分らしさを大切に、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」
めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』
学校経営目標……『“共にくらす、共に学ぶ、共に育つ” 喜びのあふれる学校をみんなでつくりましょう』
～6年間で育てる 学校全体で育てる～

めざす学校像……『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が
専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 2021年度 6月号

2021年5月31日発行

2ヶ月が過ぎた新年度

あっという間に6月がやってきます。感染症の収束は、まだ先の見えない状況が続いています。子どもたちの学校生活も緊張が続いているように感じます。できないことがまだまだ多い中ではありますが、できることは何かを考え、実施するための対策・工夫をして子どもたちの学習・生活に取り組んでいきます。5月は、2年生の遠足、4年生の校外学習を実施しました。他にも3年生の学区探検、1年生の学区巡りも実施しました。校内では、昨年度ほとんど活動できなかった高学年のクラブ活動を開始しました。

現在、神奈川県では、まん延防止等重点措置が茅ヶ崎市をはじめ多くの市町に発出されています。ご家庭においてもご協力いただくことがあります。特に登校について、ご家族に風邪症状があるときには、本人に症状がなくても登校を見合わせていただくことをお願いしています。茅ヶ崎市の状況がレベル1に下がるまで今暫くご協力ください。

“あこがれ” いっぱいのがっこう

子どもたちの成長に大切なこととして、喜びや感動など心を揺さぶる出来事や出会いがあります。私たち大人も何かに出会い『すごいな』とか『かっこいいな』とか『あんなことしてみたい』など“あこがれ”を抱き、自分をそれに近づけようとするのが、生きる力となっていると思いませんか？子どもにとってもあこがれを抱くことが大きな意味を持つのだと思います。あこがれを抱くということは、相手を認め受け入れるということなんです。子どもたちにひとやこと、ものに多くのあこがれを抱いてほしいと思っています。

学校は、子どもたちにあこがれを持たせる場となっているのでしょうか？教職員は、子どもたちのあこがれの存在になっているのでしょうか？子どもたちは、学校で様々なことを学び、成長しています。授業はもちろんのこと生活しているすべての時間で学び、成長しています。その中で共に学び、生活する大人として、あこがれを持たせられているのでしょうか？あこがれがいっぱいある学校にしたいなあと思っています。

前任校の卒業式で、将来の夢をひとこと語る場面で、「担任のようにいつも笑顔でやさしい女性になりたい」と言った子どもたちがいました。あこがれを持ち成長した一つの例だと思います。そしてもう一つ、私の中で確信したのは「先生の笑顔は子どもを育てる」ということです。子どもを成長させるのは、心からの笑顔なのだあらためて思いました。

皆さんはいかがですか？毎日子どもを笑顔で見つめていますか？子どもの心を落ち着かせ、あこがれを持たせるには親の笑顔が一番であり、子どもを成長させるために一番大切なものかもしれません。子どもにかかわる大人の笑顔が“子どもにあこがれを持たせ、成長させる”と信じて、私はこれからも子どもと接していきたいと思っています。

校長 國分一哉

紹介します



スクールカウンセラーの先生を紹介します！

鶴が台中学校区のスクールカウンセラーとして、**原 陽子 先生**がいらっしゃいます。

スクールカウンセラーは

臨床心理士の資格
を持っています。



心理の専門家として、
保護者の相談に対応します。

相談内容については、
秘密を厳守いたします。

- 相談は予約制です。
- 予約について……事前に電話にて予約してください。
(担任に連絡、または直接担当に連絡してください。)

香川小学校 : 51-3153

担当: 教育相談コーディネーター(3年 小林)
養護教諭 教頭

- 相談場所 香川小学校相談室

今年度のスクールカウンセラーの相談予定日です。(予定が変更になる場合もあります。)

6月16日(水) 7月14日(水) 9月15日(水)
10月20日(水) 11月24日(水) 12月15日(水)
1月26日(水) 2月 9日(水) 3月16日(水)

(鶴が台中学校での相談も可能です。ただし、上記の日程とは別日になります。また、鶴が台中学校への直接の連絡はご遠慮ください。)

お願い

相談件数が限られておりますので、予約を入れられましたら、当日の急なキャンセルや、お忘れのないようお願いいたします。

<6月行事予定> 詳しくは各学年便りをご覧ください。

日	曜	学 校 行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	聴力検査 (1年半分)	5	5	5	5	5	6
2	水		5	5	6	6	6	6
3	木	歯科検診 (3年)	5	5	6	6	6	6
4	金	内科検診 (1年・2年1組・3年・5年)	5	5	5	6	6	6
5	土							
6	日							
7	月	聴力検査予備 (2・3・5年) ブックトーク (4年)	4	5	5	5	5	5
8	火	眼科検診 (1・4年・抽出) 委員会活動 (6年)	5	5	5	5	5	6
9	水	聴力検査予備 (1年) 津波避難訓練 PTA会費集金	5	5	6	6	6	6
10	木	3年遠足 (ズーラシア) 歯科検診 (1年) 内科検診 (2年2組・2年3組・2年4組・2年5組)	5	5	6	6	6	6
11	金		5	5	5	6	6	6
12	土							
13	日							
14	月	5年キャンプ ブックトーク (4年)	4	5	5	5	7	5
15	火	5年キャンプ	5	5	5	5	4	5
16	水	救命入門コース (6年)	5	5	6	6	6	6
17	木	耳鼻科検診 (1年・抽出) 2年交通安全教室	5	5	6	6	6	6
18	金		5	5	5	6	6	6
19	土							
20	日							
21	月	ブックトーク (5年)	4	5	5	5	5	5
22	火	共育参観日 学校評議員会	5	5	5	5	5	5
23	水	ブックトーク (6年)	5	5	6	6	6	5
24	木		5	5	6	6	6	6
25	金	6年鎌倉見学	5	5	5	5	6	6
26	土							
27	日							
28	月	ブックトーク (5年)	4	5	5	5	5	5
29	火	クラブ活動	5	5	5	6	6	6
30	水	校内研究日 ブックトーク (6年)	5	5	5	5	5	5

【7月の予定】 修学旅行説明会…7月9日(金)

個人面談週間…7月12日(月)~20日(火)

給食終了…7月16日(金) 夏休み前授業終了…7月20日(火)

【6月の給食費引き落とし日】

6月1日(火)

6月15日(火)

お 知 ら せ

プール指導及びプール開放事業について

今年度のプールについて、茅ヶ崎市より連絡がありました。新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、小学校でのプール指導及び夏休みのプール開放について中止することとなりました。ご理解のほどよろしくお願い致します。



共育参観日について

22日(火)に共育参観を設定しています。詳細は5月21日(金)付の配布プリントをご確認ください。

内科検診について

学校医のご都合で内科検診の日程が変更となっています。クラスごとに異なっていますので、ご注意ください。

こんにちは。理学療法士の崔 晃徳(さい あきのり)です。普段は整形外科のクリニックで理学療法というリハビリの仕事をしておりますが、今年度も週1回ではありますが、香川小学校に学習指導員として、関わらせていただきます。昨年度はお便りという形で、保護者の皆様にお伝えさせていただきました。今年度も同じようにお便りを通じて、体に関すること等について、お伝えできればと思います。今回は小学生の子どもの体の成長として、どのようなことが起こっているのかを、運動神経(体の動かし方)を中心にお話させていただきます。

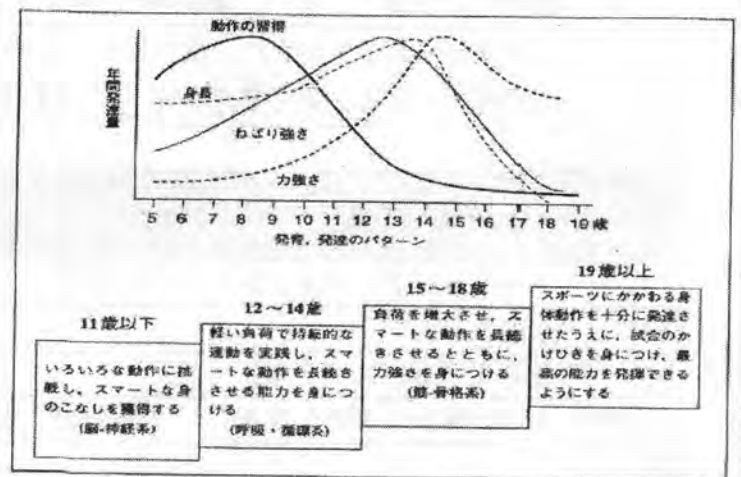
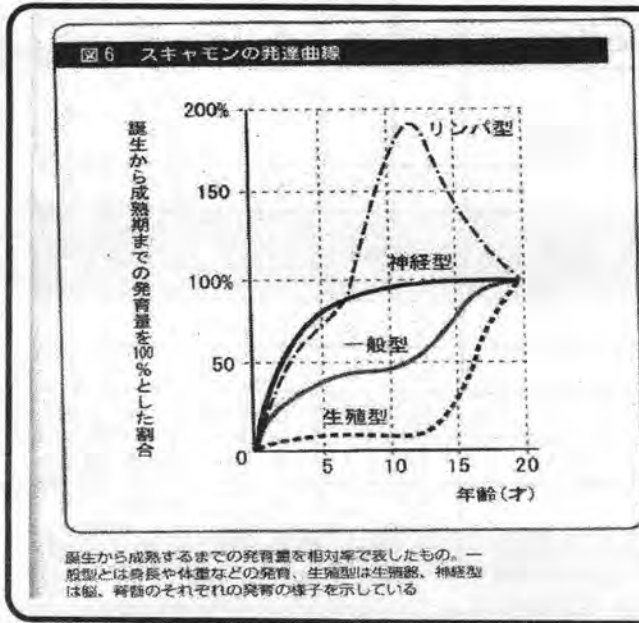


図14 発育・発達パターンと年齢別運動強化方針
(宮下充正, 他: 子どものスポーツ医学, 小児医学19: 879, 1986より引用)

人の体の発達は一般的には20歳で完成し、成長が止まると言われております。

小学生から中学生にかけては神経や血管(リンパ系)の成長がしやすい期間と言われており、中でも、**小学校低・中学年で急激に運動神経が発達し、12歳では神経が大人と同じように完成します。**そのため、小学生のうちに色々な運動や遊びの中での体の使い方を体験することが大切です。

子どもの頃にできた体の使い方(姿勢の取り方)は、そのまま大人の体の使い方に反映されます。スポーツをするだけでなく、「縄跳び」「ケンケン遊び」「ボール投げ・ボール蹴り」「泳ぐ」等、遊びを通して、様々な動かし方を今のうちに体験できると良いかと思えます。運動習慣がないと、体の動き方がぎこちなくなり、「子どもロコモティブシンドローム」という怪我や故障を誘発しやすい状態にもなります。そのため、小学生の時に様々な動きを覚え、運動が楽しめるようになることが、体づくりには大切だと考えます。

体づくりをするにあたっての大切なこと

- 色々な運動や遊びをやっていくこと。
遊びや運動を行うにあたって大切なこととして
- 体を動かすことや運動が楽しくやれている。
- 自らやってみたいと思う運動や体を動かす外遊びがある。



上記のことも子どもにとっては運動や遊びをやるきっかけが大切だと個人的に感じます。

『できるできない』にこだわらずに、『楽しむこと』を大切にすることで、運動が好きになっていきます。ぜひ、お子さんに運動や外で遊ぶことが楽しいかお家でお話をしてみてください。子どもたちや保護者の皆様にとってこれからもお役に立てるよう情報をお伝えしていきます。また何かありましたら、学校の方に直接ご連絡いただければ、と思います。一年間よろしくお願いたします。 学習指導員・理学療法士 崔 晃徳

